

館山市の公共交通の課題解決に向けた基本的な考え方について

資料③-1

▼路線バス乗降調査

- ・豊房線 (7/1~7/7)
- ・千倉線 (7/8~7/14)
- ・洲の崎線ショッピングライナー
(1/18~1/24)

▼地区座談会・アンケート

- ・豊房 (9/28) ・神余 (9/26)
- ・九重 (9/27) ・那古 (2/14)

▼市と交通事業者の情報交換

- ・館山日東バス(株) (12/15)
- ・J Rバス関東(株) (1/9)
- ・市内タクシー事業者 (12/15)

▼地域の動き

- ・医療機関の移転
(127号バイパス沿い)
- ・警察署移転 (南高跡地)
- ・船形バイパスの整備推進

▼課題解決に向けた基本的な考え方

①だれもが利用しやすい公共交通網の確立

路線バスの再編・公共交通空白地対策・新たな交通システム・送迎交通の連携活用・運転手の確保・接続性改善・ノンステップ車両・スマホなど I T システムの活用

②高齢者等の交通弱者の移動手段の確保

公共交通空白地対策・新たな交通システム・地域による支え合い・ノンステップ車両・バリアフリー対策

③観光客等が利用しやすい移動手段の確保

2次交通利用促進・公共交通マップ・スマホなど I T システムの活用・多言語対応表記・観光需要に対応したサービス

④将来を見据えた“まちづくり”との連携

官公庁等の移転や船形バイパスなどインフラ整備などの“まちづくり”との連携

⑤モビリティマネジメントの推進

自動車依存の緩和・健康づくり・商店等事業者との連携 (特典や優遇)

▼地域公共交通網形成計画の策定

- ・H32年度~ (予定)
※ H30~H31年度で策定 (予定)
- ・計画区域：館山市全域

連携

(※) 高齢者福祉分野における事業

▼交通弱者対策等地域づくり推進事業

- ・協議会発足
- ・地区ワークショップ

持続性があり地域特性に応じた公共交通